



企画展

弔辞に見る吉田富三の功績

～万感胸に迫る哀悼のことばの数々を公開～

4月27日は、世界的病理学者・吉田富三博士の命日です。昭和47年11月、東京・杏雲堂病院に入院された博士は、一時は病状の好転を見たのですが、翌年4月27日未明、安らかに永眠されました。行年70歳。葬儀は5月1日、築地本願寺で執り行われ、各界代表による多くの弔辞が参列者の心を揺さぶりました。



《展示する弔辞》 ※敬称略

◇東京大学総長・林健太郎 ◇国語問題協議会会長・林 武 ◇文部大臣・奥野誠亮
◇浅川町長・岡部新一 ◇国立がんセンター研究所長・中原和郎 ◇日本学術会議会長・越智 勇
◇一般財団法人癌研究会理事・黒川利雄 ◇日本学士院院長・南原 繁

【期間】 2025年4月26日(土)～5月25日(日)

〈休館日〉月曜日 ※企画展開催中は第2・4日曜日も開館

【場所】 吉田富三記念館

【主催】 一般財団法人浅川町吉田富三顕彰会、吉田富三記念館

【入館料】 大人400円、高校生250円、小中学生無料

◆同時開催◆

ゆうてい

弘智法印宥貞写真展 in 国立科学博物館

2019年11月2日(土)から2020年2月24日(月)まで東京上野・国立科学博物館で特別展「ミイラ ～永遠の命を求めて～」が開催され、浅川町の即身仏・弘智法印宥貞が展示されました。特別展の様子を写真で紹介します。

企画展開催中の土・日曜日、午前10時より午後3時まで、Enne cafe (エネカフェ)さんのハンドドリップコーヒー及び焼き菓子を楽しめます。(喫茶室のみの利用も可)

